

学んで救えるこどもの命

PH Japan プロジェクト



遠隔配信シリーズセミナー (全4回)



JSPCCS

特定非営利活動法人 日本小児循環器学会

Japanese Society of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery



現在では治療法の進歩により、多くの心臓病のこどもたちが健康なこどもたちに混じって集団生活を送る機会が増えています。一方で、心臓病は急に容態が悪くなることがあり、誰にとっても“怖い”ものであるために、こどもたちが過度な制限を受けたり、不都合を感じたりすることも少なくありません。日本小児循環器学会は、心臓病のこどもたちに最善の医療を提供するだけでなく、こども達をとりまく多くの人々と心臓病に関する知識を共有することで、こどもたちが安心して暮らせる社会を実現することを目指しています。「心臓病を過度に怖がらなくても大丈夫！」というメッセージをこめて、私たちは「学んで救えるこどもの命」というテーマでこどもの心臓病に関する遠隔配信セミナーを行います。

養護教諭の先生方へ

心臓はどんな臓器で、どのようにして動いているのでしょうか？心臓は全身の臓器に血液を供給するポンプで、このポンプを構成しているものは左右の心房と心室です。心房は静脈から血液を受け取り、心室は動脈に血液を送り出すことから、広義のポンプは心房・心室と連続する動静脈になります。心臓も1つの臓器であり、酸素と栄養のエネルギーを得る必要があります、それを左右の冠動脈から得ているのです。心臓を動かす原動力は、実は細胞内外に出入りする Na^+ 、 K^+ や Ca^{2+} などのイオンです。洞結節という第1発電所で作られた電気が心房、房室結節、ヒス束、そして心室へと順に運ばれていきますが、その通路を刺激伝導系と言います。心電図は電気の伝導過程を表しているのです。

こどもの心疾患は先天性心疾患、後天性心疾患と不整脈疾患の3つに大別できます。先天性心疾患と後天性疾患の違いは、遺伝的関与の有無ではありません。前者は心臓の発生段階の異常で、心臓が正常の形態に形作られない(奇形の)疾患を指します。一方、後者はこどもが成長していく過程で異常な点が発見される疾患で、心臓の構成成分である心筋、弁を含む心内膜、心外膜、間質や心臓を栄養する冠動脈、そして心臓に出入りする肺動静脈や大動静脈の疾患を指します。不整脈疾患は、心臓を動かす電気の通り道—刺激伝導系—の疾患を意味しています。それぞれの疾患に関しては、セミナーを楽しみにしてください。

学校での対処法ですが、運動中に出現する心不全症状、チアノーゼや胸痛に関しては、心臓の負担や酸素消費量を少なくするために、保健室で安静にし保温に注意することで症状は改善することがあります。また脈拍数以外に呼吸数や体温などバイタルチェックが参考になることもあります。病的な頻脈は安静時に140～150/分以上の場合で、緊急を要するのは180/分以上の場合です。心臓突然死に至る心室頻拍や心室細動は250/分以上で、この場合には有効な心臓マッサージを開始し、救急要請するとともに、AEDの準備が必要となります。失神の鑑別疾患としては、てんかんや神経調節性失神など自律神経の関与するものもあります。

学校心臓検診は児童・生徒の心疾患の早期発見に有効なマス・スクリーニングで、日本独自のシステムで、学校突然死を防ぐことが最大の目標です。学校では主治医が作成した学校生活管理指導表に基づいて、児童・生徒の運動管理を実践します。「D管理」では、少し息が弾んでも息苦しくない程度の中程度の運動まで許容されますが、競争、タイムレースや試合形式のものには参加できません。「E管理」では、息苦しさをを感じる程度の強い運動まで許容され、学校の体育には全て参加することができます。「管理不要」が「E管理」と異なる点は、病院受診の必要が無い点で、逆に「E管理」では管理指導表に記載された期間が過ぎた場合には、再度病院を受診し新たに管理指導表を提出してもらう必要があります。

遠隔配信シリーズセミナー 第1回

学んで救えるこどもの命

PH Japan プロジェクト

— 日本小児循環器学会主催 —

開催日	2018年8月19日(日)
時間	午前の部 9:00～12:00(受付 8:30～8:55) 午後の部 13:00～16:00(受付 12:30～12:55)
会場	東京会場 ラーニングスクエア新橋6A (JR新橋駅徒歩2分) 住所: 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目21-3 新橋東急ビル 遠隔配信会場 北海道大学、筑波大学、京都府立医科大学、九州大学
参加費	無料(先着順にて受付します)
定員	東京会場: 300名 北海道大学: 120名 筑波大学: 15名 京都府立医科大学: 100名 九州大学: 100名 ※各会場とも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。
プログラム	午前の部「小児の心臓病のみかた(注意点と対応)」 9:00～12:00 [医療関係者を対象にしています] 1. 先天性心疾患(チアノーゼや肺高血圧) 永田 弾先生 (九州大学) 2. 後天性心疾患(川崎病や心筋症) 武田充人先生 (北海道大学) 3. 不整脈(胸痛や突然死) 堀米仁志先生 (筑波大学) 午後の部「知っておきたいこどもの心疾患」 13:00～16:00 [養護教諭など学校の先生を対象にしています] 1. 防ごう心臓突然死 救急車到着までの5分間に何を? 犬塚 亮先生 (東京大学) 2. いのちのおくりもの 臓器移植と学校生活 小垣滋豊先生 (大阪急性期・総合医療センター) 3. 心臓病の学校生活管理 運動制限ばかりが指導ではない 土井庄三郎先生 (東京医科歯科大学)

本セミナーは「2017年度GSK医学教育事業助成」を受けて開催されます。

PH Japan Project — 今後のスケジュール

平成31年2月 予定	東京会場、遠隔会場にて開催 詳細はWEBサイトにて随時公表されます。
平成31年8月 予定	
平成32年2月 予定	

WEBにて参加申込み受付中! ▶ https://supportoffice.jp/ph_japan_project

会場のご案内

● 東京会場 (定員: 300名)

ラーニングスクエア新橋6階 東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル6階 <http://www.ls-shimbashi.com/access/>

遠隔配信会場

● 北海道会場 (定員: 120名)

北海道大学病院 会議室棟1階症例検討室1・2

札幌市北区北14条西5丁目
<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/>

● 東日本会場 (定員: 15名)

筑波大学附属病院 地域システム研究棟遠隔討議室

茨城県つくば市天久保2-1-1
<http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/access/>

● 西日本会場 (定員: 100名)

京都府立医科大学 北臨床講義室

京都市上京区河原町通広小路 上梶井町465番地
<https://www.kpu-m.ac.jp/doc/about/access.html>

● 九州会場 (定員: 100名)

九州大学病院 ウェストウィング2階臨床小講堂

福岡市東区馬出3-1-1
<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/access/index.html>

お申込み方法

FAX

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、学会事務局までお送りください。

WEB

応募フォームにご入力の上、ご応募ください。
https://supportoffice.jp/ph_japan_project

※東京会場、遠隔配信会場とも先着順にて承ります。FAX、WEBでのお申込み時にすでに定員になっている場合がございますので、予めご了承ください。

お申込み締切日

平成30年8月5日(日)

お申込みに関するお問合せ先

日本小児循環器学会事務局 (国際文献社アカデミーセンター内)
〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5
TEL: 03-5937-6467 FAX: 03-3368-2822
Email: jspccs-post@bunken.co.jp

FAX 申込書

FAX: 03-3368-2822

ふりがな		住所	〒
氏名			
所属			
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	年齢	<input type="checkbox"/> 19歳以下 <input type="checkbox"/> 20歳代 <input type="checkbox"/> 30歳代 <input type="checkbox"/> 40歳代 <input type="checkbox"/> 50歳代 <input type="checkbox"/> 60歳代 <input type="checkbox"/> 70歳以上
属性	該当する箇所を○で囲んでください。 ・小児医療に関わる開業医 ・勤務医 ・看護師 ・保健師 ・薬剤師 ・心理士 ・患者関係者 ・学校関係者 (養護教諭など具体的にお書きください。) ・その他 ()		
電話番号		FAX	
E-mail			
参加を希望される会場とプログラムにチェックを入れてください。			
<input type="checkbox"/> 東京会場 <input type="checkbox"/> 北海道会場 <input type="checkbox"/> 東日本会場 <input type="checkbox"/> 西日本会場 <input type="checkbox"/> 九州会場			
<input type="checkbox"/> 午前の部 (医療関係者対象) <input type="checkbox"/> 午後の部 (養護教諭等学校関係者対象) <input type="checkbox"/> 午前の部・午後の部 両方とも			

※お申込みの際に収集した個人情報は、本セミナー開催のためにのみ利用・提供し、その他の目的での利用・提供は致しません。



学会事務局

特定非営利活動法人日本小児循環器学会事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター内

jspccs-post@bunken.co.jp TEL: 03-5937-6467 FAX: 03-3368-2822

本セミナーは「2017年度GSK医学教育事業助成」を受けて開催されます。